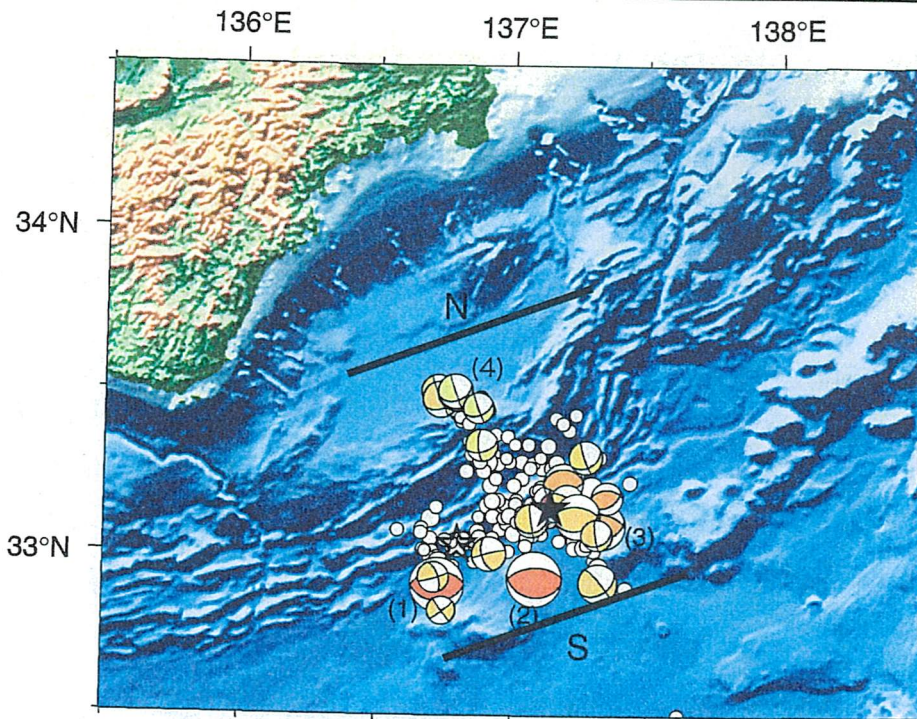
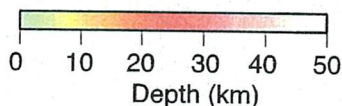
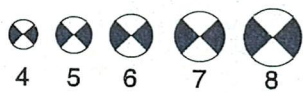


2004年9月5日紀伊半島南東沖の地震のCMT解の空間分布

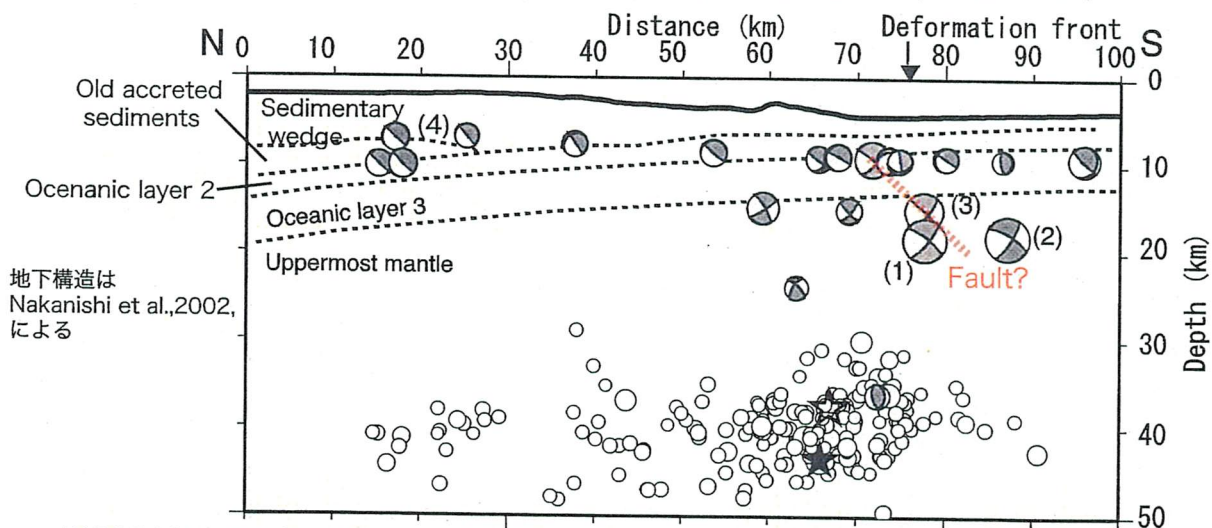


海底地形は日本海洋データセンターのデータを使用した。



- (1) 2004/09/05 19:07 Mw7.3
 (2) 2004/09/05 23:57 Mw7.5
 (3) 2004/09/07 08:29 Mw6.7

- JMA Hypocenter
 ☆: 2004/09/05 19:07 Mjma6.9
 ★: 2004/09/05 23:57 Mjma7.4
 ○: others (2004/09/05-12 M>3.4)



※2004/09/05 から2004/09/12 までに発生した地震のうち、防災科研F-netを5観測点以上用いた解析でVariance Reductionが70%以上となったCMT解のみを示す。

- ・前震(1), 本震(2)および最大余震(3)のセントロイドは、Deformation frontの南側で海洋性地殻とマンツルの境界付近に位置する。
- ・震源域北部の余震群(4)は、セントロイドの深さが浅く、本震とは明らかに異なるメカニズム解を示す。